



6月は食育月間です。食育月間では、国、地方公共団体、関係団体などが協力して、食育推進運動を重点的かつ効果的に実施し、食育の一層の浸透を図ることとしています（農林水産省 HP より）。

2022年の日本人の平均寿命は、女性が87.09歳、男性が81.05歳です。日本は世界でも有数の長寿国といえる一方、食習慣の乱れや偏った栄養摂取による生活習慣病の増加が問題となっています。また、伝統ある食文化の継承が途絶えつつあることや、食に対する思いやりの心が失われつつあるなど、食をめぐるさまざまな問題を抱えていることから、平成17年6月に「食育基本法」が制定されました。

食育とは？

◇食育とは、生きる上の基本であり、
「知育・徳育・体育」の基礎となる。

◇さまざまな経験を通じ、

- ・「食」に関する知識
- ・「食」を選択する力

を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。（食育基本法より）



学校給食は“教材”です

学校給食は、給食基本法により実施されています。教育活動の一環として位置づけられており、給食の準備から片づけまでも含め、大切な学習の時間です。成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスの取れた食事を提供し、食に関する正しい知識、判断力、望ましい生活習慣を養うことが目的とされています。

学校給食が児童生徒にとってよりよい教材としてはたらくため、給食を通じて地産地消、旬、郷土料理、行事食、世界の料理、食事マナーなど、さまざまなテーマを取り入れています。

